

「明石城築城400年」特大ポスターが 「第66回 日本観光ポスターコンクール」で入賞

一般社団法人明石観光協会が2019年の明石城築城400周年に向けて制作した観光プロモーションポスターが、「第66回日本観光ポスターコンクール」（主催：公益社団法人日本観光振興協会）で入賞作品に選ばれました。

同コンクールは、観光宣伝ポスターの質的向上と国内観光振興の促進を目的として昭和22年から開催されています。今回は全国から187作品の応募があり、一次審査を通過した53作品について、本年3月1日から3月31日までインターネット上で一般投票が受け付けられた後、4月27日に専門審査員による最終審査会が行われました。

受賞作品は、東西約380メートルの圧巻の城壁を有する日本100名城※・国指定重要文化財の明石城の雄姿をB0判二連型の横長超大型サイズで表現したものです。また、「謎めくあかし 解きあかし」をコンセプトワードに、「関ヶ原の戦いまでもない1619年、どうして天守閣を建てなかったのだろう。」をキャッチコピーとして仕上げ、東経135度日本標準時子午線に位置する「時のまち」として知られる明石の知られざる歴史の謎解きプロモーションによって人々を誘うことをねらいとしています。

今後、このポスターは、他の受賞作品とともに本年9月末に東京ビッグサイトで開催予定の「ツーリズムEXPOジャパン2018」会場のほか、全国の主要駅や空港で掲出される予定です。

築城時は、剣豪、宮本武蔵が屋敷の造営や町割りを行ったとされる明石。より多くの来訪者にその魅力を体感いただけるよう、まちをあげて築城400年事業への取り組みを進めていきます。

【日本観光ポスターコンクールサイト】 https://www.kankou-poster.com/66vote_result.html

※日本100名城は公益財団法人日本城郭協会が定めた呼称です。

■ 明石城築城400年 プロモーションポスターの概要

作 品 名：明石城築城400年「謎めくあかし解きあかし-1」
規 格：B0二連サイズ



明石城築城400年プロモーションポスター（上：日本語版、下：英語版）

二〇一九年 築城四〇〇年 明石城

天守閣がない城。ふつうであれば、それは戦で敗れた城のことです。しかし、ここ明石城には築城時からありません。初代城主 小笠原忠真は、信長と家康の血を引く、のちに茶人として小笠原家茶道古流を確立した多才な人物でした。忠真のゆたかな発想は、争いのない平和な城を築こうとしたのかもしれない。明石には、見つめるほどあかしたくなる多くのロマンが眠っています。明石駅をおりたら、そこはかつての城下町。さあ、四〇〇年の時を経て、謎多きまちを、歩いてみませんか。

謎めくあかし
解きあかし
―其の一―

ポスター左下のコピー部分



<本リリースに関するお問い合わせ先>

一般社団法人 明石観光協会 観光プロモーション課
明石市東仲ノ町6-1 アスパia明石北館7階 (〒673-0886)
TEL.078-918-5080 FAX.078-911-0579
E-mail : info@yokoso-akashi.jp
URL: <http://www.yokoso-akashi.jp>